

郷

ひびき

“響”とは「郷」の「音」と書きます。私ども東京福祉会では、この温かなものを大切に「心に響く葬儀」を目指しております。



東京福祉会だより

第62号 平成23年9月（通刊85号）発行

『あきらめを忘れた現代人』
宗教評論家 ひろさちや氏

東京福祉会 活動報告

会友Bプランのご案内

体験寄稿文

『生きつがむ』 K・Kさん
『母の旅立ち』 N・Fさん

東日本大震災への救援活動で
感謝状受賞
読者の皆様の作品募集

大正8年創立



社会福祉法人 **東京福祉会**

道灌山会館 江古田斎場 ホール多摩

あちこちを 忘れた現代人

ひろゆき

二〇一一年三月十一日、千年に一度の大震災といわれる東日本大震災を経験した多くの日本人は、「無常」ということを感じました。地震や津波の被害に加え、原発事故。これまで絶対に安全だと思われていたものが崩れた今、人々は茫然として、生き方に迷っています。

無常とは、「物事は変化する」という概念です。「変化」とはどいうことでしょうか。わたしは「変化」には四つの種類があると考えます。

1 不可逆的变化

赤ん坊が成長して大人になり、いずれ老人になって死んでいく。

生→死

若さ→老い

など、一方方向にしか進まない、絶対に元に戻ることはない変化が「不可逆的变化」です。

2 可逆的变化

反対に、元に戻ることができる変化もあります。

劣等生↕優等生

金持ち↕貧乏人

といった変化が、この「可逆的变化」です。前の震災のように、これまでの暮らしがまるつきり崩れてしまったとき、人々は「無常」を感じます。しかし、「無常」を厭世的、絶望的にだけ解釈するのは誤解です。「可逆的变化」は両方向の変化が起きるものですから、いい状態が崩壊していくばかりでなく、悪いものがよい状態へと変化するのも「無常」なのです。

3 循環的变化

春→夏→秋→冬→春

新月→上弦→満月→下弦→

→新月

といった四季や月の満ち欠けなどが「循環的变化」です。

4 偶然的变化

四つ目は、天災や人災によって偶然に起きる変化です。地震や交通事故などがこれに当たります。

では、健康な人間が病気になる、これは不可逆的变化、可逆的变化のどちらでしょうか。

結論を先に言ってしまうと、健康や病気といった状態の変化は、不可逆的变化です。

現代日本人の多くは、病気になるのも手術や投薬などによって健康な状態に戻るのだから、

健康↕病気

のように、可逆的变化であると考える風潮にあります。しかし、治療によって病気以前の状態に100%戻るかといえ、そうではありません。ただし、細菌やウイルスによる病気は治療が可能で健康な状態に戻ることができ、その意味では可逆的变化ともいえます。しかし、癌や生

活習慣病といった病気は元に戻ることはない不可逆的变化なのです。

古代の人間は、病気になれば、それは健康から病気、そして死への不可逆的变化だとあきらめるよりほかありませんでした。ところが、現代の文明はさまざまな治療法を確立してしまつたために、病気になつても元に戻せるという錯覚を持つようになつてしまつた。治療を受ければ元に戻るんだという考えがはびこっている。そうすると、本来は治せない病気まで治したいという願望を持つようになり

ます。

「人事を尽くして天命を待つ」という言葉がありますが、人事を尽くせば、天命を待つてなくなります。

健康→病気

若さ→老い

といった不可逆的变化を、天命として受け容れられず、病気を治したい、いつまでも若くありたい、と天命そのものをええたくなつてしまつのです。

今、生き方に迷っている日本人にとって大事なことは、あきらめることです。」「どう」「あきらめる」は、断念することではありません。仏教の教える「あきらめなさい」というのは、「明らめなさい」「明らかにしなさい」という意味なのです。物事の真実を明らかにする、これが「あきらめ」の本来の意味なのです。

自分自身や身の回りに起きている変化が、不可逆的な変化なのか、可逆的な変化なのか、そのところをしっかりと明らかにすることが必要です。思うがままにできることは、思うがままにしようと努力すればいい。しかし、思うがままにできないことを思うがままにしようとする、それは苦しみになります。

これは、病気に限ったことではありません。成績が悪い子にお母さんは「がんばって成績をよくしなさい」と言います。しかしお母さんは、「がんばれ」と言う前に、がんばれば成績がよくなるものなのかどうかを、しっかりとあきらめなさいといけません。がんばって勉強すれば、学力は上がります。けれども、優等生・劣等生、一番・二番……といった相対評価の成績については、どれだけがんばったところで、クラスの他の子どもたちがもつとが

んばれば、劣等生は劣等生のままになります。だから、成績をよくするということは、思うがままにできないことなのです。そのところを、お母さんはしっかりとあきらめる必要があるのです。

いつまでも若くありたい、成績を上げたい、日本の経済をもっとよくしたい……。

こうした思うがままにならないことを思うがままにしたいと考えるのは、欲があるからです。

現代人のような、思うがままにならないことまでも思うがままにしようとする欲、こんな極端で悪質な欲を持つようになったのは、資本主義の世の中になってからでしょう。資本主義というのは、基本的には欲望に立脚した経済なのです。

食料採集経済の縄文時代は、狩猟や漁労によつて食料を調達します。狩がうまくいかず獲物が得られなければ、空腹を我慢するよりほかありません。ところが弥生時代に農耕が始まり、飢饉に備えて食料の蓄積を始める、食料生産経済へと転換します。しかし、弥生時代の蓄えには限度がありました。どれだけコメを備蓄しても、永遠に保存しておくことはできないからです。ところが資本主義経

済の世の中になり、貨幣を中心に経済が動くようになると、無限に蓄積ができることで、欲望にキリがなくなります。所得倍増論、高度経済成長、バブル……。日本人は欲にまみれ、生きてきました。

その資本主義経済が、二〇一二年三月十二日を境に、大きく崩壊しました。復興、復旧と声高に叫ばれています。が、今、わたしたちは仏教の教えに学ぶべきだと考えます。

小欲知足——あなたがたの欲望を少なくしなさい、そして足るを知る心を持ちなさい——これが仏教の基本的な教えです。

過去四十年、世界第二位の経済大国であった日本が、GDPで中国に抜かれ、三位になりました。震災の影響でさらに転落するかも知れません。それを慌てふためいて二位の座を取り戻さなくてはならないと考えるのは、もつやめませんか。思うがままになることなら、努力すればいい。けれども、これは思うがままになることではないのです。

それなら、あくせくと努力して苦しむより、貧しくてもいい、欲を少なくして生きていく方がよっぽど幸せです。

ひろ さちや (本名・増原良彦)



1936年 大阪市に生まれる

1960年 東京大学文学部 インド哲学科を卒業

1965年 同大学院博士課程を修了

気象大学校教授、大正大学客員教授を歴任。仏教を中心に宗教をわかりやすく説き、多くの人々の支持を得る。宗教思想の研究、講演などに活躍。

【著書】『「狂い」のすすめ』(集英社)、『釈迦とイエス』(新潮社)

『ひろさちやの般若心経八十八講』(新潮社)、

『仏教に学ぶ老い方・死に方』(新潮社)

『ポケット般若心経』(講談社)、『仏教はじめての一步』(春秋社)

『ブッダは何を教えたのか』(日本文芸社) など四百冊以上

東京福祉社会 活動報告

ホール多摩 展示・相談会の実施について

4月26日(火) ホール多摩にて「展示・相談会」を開催いたしました。

当日は、17名の方々にご参加いただき、また、今回より料理の試食も併せて実施いたしました。ご参加の方々にお願いしたアンケートの結果、大変ご好評をいただくことができました。ありがとうございました。

「展示・相談会の主な実施内容」

- ①ホール多摩の式場に祭壇・葬具・返礼品などを展示。
- ②葬祭セミナーでは葬祭料金の体系や葬儀の流れ、会友制度について説明。
- ③通夜・告別式の料理の試食。
- ④遺産・相続について専門スタッフによる説明。



展示相談会の実施風景



試食会会場



セミナー会場

今後の予定について

1.「展示相談会」など今後のスケジュール

開催予定日時※	場 所	内 容
平成23年10月14日(金) 10:30~12:30	ホール多摩	展示相談会
11月12日(土) 10:30~12:30	江古田斎場	展示相談会
平成24年 1月24日(火) 10:00~12:00	大泉葬祭相談センター	葬祭セミナー
平成24年 2月11日(土) 10:30~12:30	ホール多摩	展示相談会

※展示相談会につきましては、「試食会」「遺産・相続セミナー」も同時に実施いたします。

2.「"わ"の会」今後のスケジュール

開催予定日時※		場 所
和の時	11月6日(日) 10:00~13:00※	江古田 斎場
話の時	12月10日(土) 10:00~12:00	
和の時	平成24年 2月28日(火) 10:00~13:00※	
話の時	平成24年 3月27日(火) 10:30~12:30	

※「和の時」には昼食をご用意させていただきます。

※開催日時につきましては、都合によりやむを得ず変更する場合がございますので、事前にお問い合わせください。

●ご参加方法●

開催日2週間前までに下記の番号までご連絡ください。

- ①お名前
 - ②ご住所・電話番号(任意)
 - ③参加人数
- をお願いいたします。

●お申し込み・お問い合わせ●

電話0120-00-5677

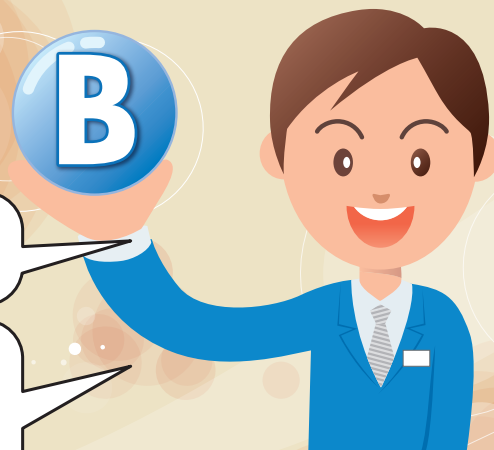
(大泉葬祭相談センター)
受付時間/10:00~18:00

もっとお得に!!

会友Bプランのご案内

東京福祉会の「会友Bプラン」をご存じですか?

会友Bプランに、加入金10,000円をお支払いいただきご加入いただくと、名義人及び名義人の三親等以内の方に様々な特典がございます。



月々の掛け金や年会費は一切不要で、ご利用回数に制限はなく、名義変更も無料で行えますので、半永久的に特典が受けられます。まだご加入でない方は、是非ご加入ください。

会友

B

プラン

加入金 **10,000円**

(会友Bプランの特典を受けるには、生前のご加入が必要となります。)

基本葬祭料金※

30%割引

※基本葬祭料金とは、祭壇・葬具・御棺・御遺影・会葬礼状その他を含むセットのことです。

基本葬祭料金30%割引の他にも様々な特典がございます。

東京福祉会直営斎場
(道灌山会館、江古田斎場、ホール多摩) の
利用料が50%割引!



※直営斎場以外の斎場をご利用の場合は利用料の10%を補填いたします。(最高30,000円)

生花(祭壇脇生花等)
10%割引

※写真はイメージです。



生花1基サービス

※写真はイメージです。



花とみどりのギフト券
1万円分贈呈

※葬儀打合せ時に贈呈



既に会友Aプランにご加入いただいている方は、
加入金9,000円で会友Bプランに変更することができます。

なお、会友Aプランにご加入の方には「会友Bプラン加入申込書」、「振込用紙(9,000円)」、「返信用封筒」を同封いたしましたので、是非この機会に会友Bプランに変更することをお勧めいたします。

生きつがむ

K . K

ああ、ひとりって淋しいね。外出しない日は誰とも喋らない。たまに隣の犬がベランダの間からクンクーンと鳴いて、私を呼んでいる。手を伸ばしていいこ、いいこして頭をなでると喜ぶ。犬が奥さん（飼い主）を呼びに行く、奥さんは、顔を合わせると「何かあったらお互いに助けっこしようね」と、いつてくださる。ありがたいことだ。

病院へ行った。疲れた。バスのシルバーシートの席に座っていた。次の停留所で何人か乗ってきた。中のひとりが私の前に立ちお若いのに、席を譲ってくれ83歳だよといった。私もシルバーですよ、とカードを見せて席を立った。驚いて「悪かったねえ、どうしましょう」と、「いいですよ座ってください。頑張って立っていますから」。

リュックを背負って小さくなった老婆が乗ってきた時には、自ずから席を譲った。ご親切な方がいらっしゃると助かりますと、何度もお礼を言われた。93歳だと言う。戦中戦後を生きてきたお年よりはタフだ。私もがんばらなくちゃ…。 私77歳。

新幹線が出来て、帰郷も楽になった。

かつて、東京の病院へ行く時は前日の夜9時頃家を出る。夜行でないと診察に間に合わない。医学の進歩で心臓手術が出来るようになり、順番待ちのため何度も通った。母が付き添ってくれた。

主人とは、縁あって通院で知り合い結婚した。病身で限られた生活しか出来なかったが幸せだった。

浜名湖を過ぎれば故郷（豊橋）だ。ここ何年も帰っていない。母も夫も黄泉に旅立った。

若い日が懐かしい。

出かける時はいつも、主人がしてくれた。一戸締り、ガスの元栓、電気のスイッチ、水漏れ—と、指差し確認をしていたら、一緒に出かける友人に指差し確認はいいですね、と褒められた。主人が元気な頃は、当たり前のように思っていた事も、いなくなって初めて気を使ってくれていたのだと思い、往時が偲ばれる。

椅子に座ってご飯を食べて薬を飲んでラジオを聴いて、そんな暮らしたのに大きな力だったんだと、もっともっとお世話して大切にしていなければよかったと、ひとりになった淋しさに涙して耐えている。

体験寄稿文



好物の五こ入り餡パン今もあり
買い来て夫の遺影に供う

弁当を持って泊に来ると言う
友を待ちつつ布団用意す

母の旅立ち



N . F

母が亡くなったのは、2010年の2月のことです。立春のあとの「光の春」にふさわしい、やわらかな光におおわれた天気の良い日のことでした。

一月に救急車で病院に入り、そのまま呼吸困難の状態で、息を引き取りました。少しずつ様子がよくなかっていましたが、まさか息を引き取るとは思ってもいませんでした。

朝も晩も呼吸が荒く、苦しい状態の日が続きました。受持医にこのことを話したのですが、全く改善されませんでした。静かに旅立っていったのでしたらある程度納得がいきますが、本当に苦しい状態でしたので、私にとってはとても辛いものでした。

母の年代は戦争一色の時代でしたので、もっと長生きしてほしかったと思います。

葬儀を東京福祉会にお願いしたところ、さっそく様々な手続きをしてくださいました。係の金子様が丁寧に対応してくださり、「東京福祉会にお願いしてよかった」と、今でも大変感謝しております。お蔭様で葬儀を無事終えることができましたが、母を失った喪失感とはえようもない程、大きなものでした。そんなときに、友人がとにかく「外に出るように」と、言ってくれました。外での催し物などを教えてくれました。

そんな時「わの会」の、お知らせをいただきました。葬儀のあとも残された者に対して、フォローしてくださっていることをありがたく思っています。「わの会」は身内の大切な方を亡くされている方が多く、その方たちのお話や、講師の三橋先生のお話を聞くことができます。その人が最期に「主人公」になれるのが葬儀ではないかと思っています。

「わの会」は「母に会える」という気持ちで参加させていただいています。

今では、できるだけ家の中にこもらないで、外の空気に触れてみようという気持ちになっています。

ありがとうございました。



多くの皆様から喪失体験記のご寄稿をいただきまして、ご協力に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。お寄せいただきました体験記につきましては、構成・紙面等の都合を勘案し、逐次掲載させていただきますので、ご理解とご了承を賜りたいと存じます。今後ともご協力の程、よろしくお願いいたします。

東日本大震災への救援活動で 感謝状受賞

東京福祉会は、社団法人全国霊柩自動車協会第36回全国事業者大会(6月22日、青森市で開催)に於いて、東日本大震災(2011年3月11日発生)に際し、積極的に救援活動に協力貢献した故を持ちまして、同協会会長から感謝状が贈られました。

なお、既に同趣旨で同協会関東支部連合会会長からも感謝状が贈呈されております。



全国霊柩自動車協会
会長からの感謝状



全国霊柩自動車協会
関東支部連合会会長
からの感謝状

読者の皆様の作品募集

東京福祉会では、広報紙「東京福祉会だより(響)」に掲載する作品の募集を行っております。

俳句、和歌、詩等のご趣味をお持ちの皆様の作品を募集し、この広報紙が読者の皆様の交流の場として、作品を通じて心の絆を結ぶ契機となり、さらに心の輪が広がることを願っております。多くの作品のご応募をお願いいたします。

■ 葬儀に関する詳しい資料(施設案内、料金表(仏式、神式、キリスト式、花祭壇など))をご用意しております。お気軽にご請求ください。



① 仏式のご案内 ② 花祭壇のご案内 ③ 道灌山会館のご案内 ④ 江古田斎場のご案内
⑤ ホール多摩のご案内 ⑥ 会友制度のご案内 ⑦ 葬祭のしおり

■ 資料のご請求はこちらまで

〈電話〉 **03-3823-8026**

東京福祉会 渉外部

〈E-mail〉 info@fukushikai.com

東京福祉会

検索

<http://www.fukushikai.com>